

緊急事態措置の実施に伴う市長メッセージ

広島県内では、お盆の人流が抑えきれず、感染状況はステージ4「感染爆発」の状況です。想定外の感染急拡大が起っています。

三原市においても、8月は家族間の感染等により、20代以下の感染者が約半数を占めるなど、若年層の感染者が急増しています。また、夏休み明けには、家庭内の感染が、学校での感染の呼び水になる可能性が高まります。

こうしたことから、広島県が8月27日から9月12日まで「緊急事態措置」の対象となり、本市においても、まん延防止等重点措置から緊急事態措置に伴う集中対策に移行します。三原市独自の対策は、次の3つです。

まず一つめ、市主催イベント等は、原則、中止または延期します。

次に二つめ、市有施設は、屋内・屋外を問わず休館・貸館休止とします。

三つめ、地域での会合等は、原則、中止または延期を要請します。

市民の皆さま、今は緊急事態です。これまで以上に気を引き締めてください。ワクチン接種の有無に関わらず、基本的な感染防止対策に加え、外出や同居家族以外との食事など、感染リスクの高い行動を避けてください。

ご自身や大切な家族の命を守るため、今一度、感染対策を強化してください。ご協力をお願いいたします。

令和3年8月26日

三原市長 岡田 吉弘